

最高級の雪質や北海道の大自然と共に、  
楽しき満点のルスツを作り上げる人々が  
“ルスツのシゴト、ルスツのこと＝ルスツゴト”をご紹介します。  
なかなか知ることのできないウラ話や、  
プロフェッショナルのみぞ知る  
楽しみ方をこっそりお教えします。

ルスツ

HOKKAIDO  
JAPAN



ルスツのシゴト、ルスツのこと。

ルスツゴト #4

SEASON2

Issue : Patrol

パトロール

太田 祿乃

OOTA YOSHINO

2014年入社3年目。夏はアトラクション部で遊園地の運営、  
冬はスキー場のパトロールの業務に携わる。  
趣味はスキーとスケートボード。

お客さまの大切な命と  
素敵な思い出のため、  
安全で美しいゲレンデ作りに  
こだわっています。

安全なゲレンデを、  
美しく仕上げることが  
こだわりです。

大自然も、パワースポットも。  
ルスツの魅力余すことなく  
満喫してください。

お客さまの安心・安全を  
守ることが仕事です。

冬期はパトロール隊として、ゲレンデ内で起きた怪我や事故などの対応はもちろん、滑走不可のエリアに出てしまったお客さまの捜索や、危険と思われる箇所を発見して規制するなどのゲレンデ管理業務を行い、スキー場がシーズン外になる夏の間は、アトラクション部で遊園地の運営に携わっています。アトラクション部のスタッフは冬期に策道を担当することが多いのですが、私はスキーの経験があったことから声をかけてもらい、パトロールに配属されました。経験はあったものの、重いものを持ちながら滑走したりなど、パトロールでは高度なスキー技術を求められるため、配属された当初は苦労しました。大切なお客さまの命に関わる仕事ですのでプレッシャーも多々ありますが、その分お客さまに「ありがとう」などの感謝のお言葉をいただくことも多く、大きなやりがいを感じています。

「パトロール」というと、お客さまの怪我などのトラブルの対応をしているイメージが強いかもしれませんが、危険な箇所規制のロープやネットを立ててお客さまに注意を促したり、ゲレンデを巡回して監視することで事故を未然に防ぐことも私たちの重要な仕事。

スキーやスノーボードはスポーツですから怪我は付き物なのですが、トラブルが極力少なくなるように整備した、安心して滑れるゲレンデ作りにこだわっています。また、素晴らしい大自然の中でスキーを楽しめることがルスツの魅力だと考えているので、安全のために設置したものでせつかくの景観を損なってしまうことがないように、美しく配置することも心がけています。

私がルスツで特に体験していただきたいのは、Mt.イゾラの山頂から見る美しい景色です。それ以外にもルスツには素晴らしい風景がたくさんありますし、夏の遊園地も、冬のスキー場も、大自然の中で楽しむひとときをぜひ多くの方に全身で体感していただきたいと思っています。さらにおすすめしたいのが、今年からイゾラの山頂に設置された「出会いの鐘」です。この鐘があるのは、「夫婦山」として古くから民間信仰の対象となってきた羊蹄山と尻別岳が出会う場所で、風水では良い“気”が流れるという「龍脈」の通るパワースポットとしても知られています。ぜひ絶景を味わいながら、願いを込めて鐘を鳴らしに訪れてみてください。



こだわりの機材は「搬送用のボート」で、「ルスツ独自のスノーボートを改良した、体の大きな人でも快適な乗り心地のもの」とのこと。



これからの目標について聞くと、「自分自身のレベルアップ。そして仕事を楽しむこと」と笑顔で語ってくれた太田さん。